

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		建設部 下水道課	
予算科目	会計	33	公共下水道事業特別会計
	款	02	事業費
	項	01	事業費
目	目	01	公共下水道事業

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
 重点的取組 3 生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる

事業名	公共下水道整備事業	事業開始年度	昭和 60 年度
	公共下水道事業計画区域の整備（効率的な下水道整備）	根拠法令 条例 個別計画等	下水道法、廿日市市下水道条例、公共下水道中期経営計画、社会資本整備計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市街化区域内市民	安心で快適な暮らしを支えるため、生活基盤施設である下水道を計画的に整備し、下水道の利用できる快適な生活基盤整備を進めます。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	地域の状況把握や市民の要望把握をしたうえで、効率的な下水道計画の策定および事業実施	国・県・下水道事業団	補助金事務及び公共下水道事業の研修

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	《事業の概要》								
	<ul style="list-style-type: none"> 下水管整備工事（汚水・雨水） <ul style="list-style-type: none"> 《廿日市》 整備面積 汚水8.8ha 雨水0.3ha 整備延長 汚水2.0km 雨水0.2km 《佐伯》 汚水整備面積 3.1ha 延長1.7km 《大野》 整備面積 汚水5.9ha 整備延長 汚水1.9km 雨水0.2km 基本・詳細設計委託 現地状況の調査や施工方法の決定、実施設計図書の作成などを行なった。 事業費関連 <ul style="list-style-type: none"> 【歳入】 社会資本整備総合交付金 548,053,500 円 公共下水道受益者負担金等 48,448,164 円 下水道事業債 694,300,000 円 一般会計繰入金（過疎債） 12,200,000 円 その他（受託工事費・雇用保険料等） 6,630,869 円 								
	【歳出】 (単位：円)								
		地区	事業費計	委託料	工事請負費	用地購入費	補償費	建設負担金	事務費
		廿日市地区	535,901,509	180,623,749	328,847,880		22,384,000	1,014,120	3,031,760
		佐伯地区	152,953,920	5,562,000	147,391,920				
		吉和地区	248,400		248,400				
		大野地区	576,150,704	192,524,967	354,436,120		19,824,937	9,364,680	
		宮島地区	55,012,000	55,012,000					
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越		
財源内訳		直接事業費 A	1,725,799,443	1,320,266,533	40,500,000	185,419,000			
		国庫支出金	774,460,000	548,053,500	19,500,000	96,446,000			
		県支出金							
		借入金（市債）	866,200,000	694,300,000	20,900,000	72,200,000			
		その他(使用料など)	71,209,325	67,279,033		5,100,000			
		市（市税など）	13,930,118	10,634,000	100,000	11,673,000			
		人件費(按分) B	9.00 人 77,166,000	9.00 人 76,122,000					
		総事業費(A+B)	1,802,965,443	1,396,388,533					
ト換算		①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,182 人				
	②	市民1人当たり	15,386	11,916					
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考		
	活動	整備面積	ha	36.1	13.2	17.8			
	成果	人口普及率	%	42.6	52.1	43.2			